

まずは、茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点にご相談ください。

わたしたちがお伺いします



井上 高雄



鴨志田 武



片岡 修司



高安 道雄



國分 健博



三瓶 栄一

さらなる課題解決に必要なプロフェッショナル人材のマッチングをサポートします。

活用のメリット



**無料で
総合的な経営相談**

豊富な経験を持つ拠点スタッフが貴社の現状や経営課題を丁寧に伺い、求める人材像を明確にします。拠点への相談は無料です。



**幅広い
課題の解決を提案**

常勤雇用のほか、ピンポイントな経営課題解決に力を発揮する副業・兼業人材の活用など、幅広いメニューを提案します。



**効率的にプロ人材の
採用を支援**

民間人材ビジネス事業者や関係機関、大企業等と連携しながら、効率的かつスピーディーに人材を探します。

費用について

経営課題の切り出しや求人ニーズの明確化等におけるプロ人材拠点への相談費用は一切かかりません。

但し、民間人材ビジネス事業者を介して人材を採用した際は、その成約に基づく紹介手数料が発生します。なお、紹介手数料については一部例外がありますので、詳細は拠点スタッフにお問い合わせください。

茨城県副業・兼業人材活用促進補助金について

副業・兼業人材の活用経費には補助金が適用されます。ただし、予算に限りがありますのでご注意ください。

対象者	初めてプロ拠点を通じて副業・兼業人材を活用する県内企業
対象費用	副業・兼業人材活用のための以下の費用 ●人材事業者へ払う紹介手数料 ●副業人材に支払う報酬、交通費、旅費
補助額	上記経費のうち8/10を補助（1件あたり上限額50万円）

プロフェッショナル人材戦略 ポータルサイトのご案内

46道府県の拠点活動状況やプロ人材の活動事例、登録人材ビジネス事業者などを紹介しています。



<https://www.pro-jinzai.go.jp/>



外部人材活用セミナーサイト 「MATCH UP」のご案内

副業人材を活用した新しい働き方の提案や中小企業の成長戦略に欠かせない人材活用の方法などをオンラインセミナーを通じて発信しています。



<https://projinzai-seminar.jp/>



企業の成長を支える 新たな選択肢。

プロフェッショナル人材の活用で一歩先のビジネスへ！



こんな人がいたら会社が変わるのに！
と想像したことがありますか？

DXで会社を変革したい！
がどのように進めればよい？

5年後の会社がどうなっているか
想像できますか？

今後、市場が縮小するとしたら
どんな手を打ちますか？

プロフェッショナル人材戦略拠点は茨城県が内閣府の交付金を受けて実施する事業です。お気軽にご相談ください。

まずはお気軽にご相談ください

茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点



029-264-2200
平日 9:00 ~ 17:00

茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点 / 株式会社ひたちなかテクノセンター

〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町38番地

FAX: 029-264-2203

E-mail: projinzai@htc.co.jp

URL: <https://www.htc.co.jp/projinzai/>



令和7年度 茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点

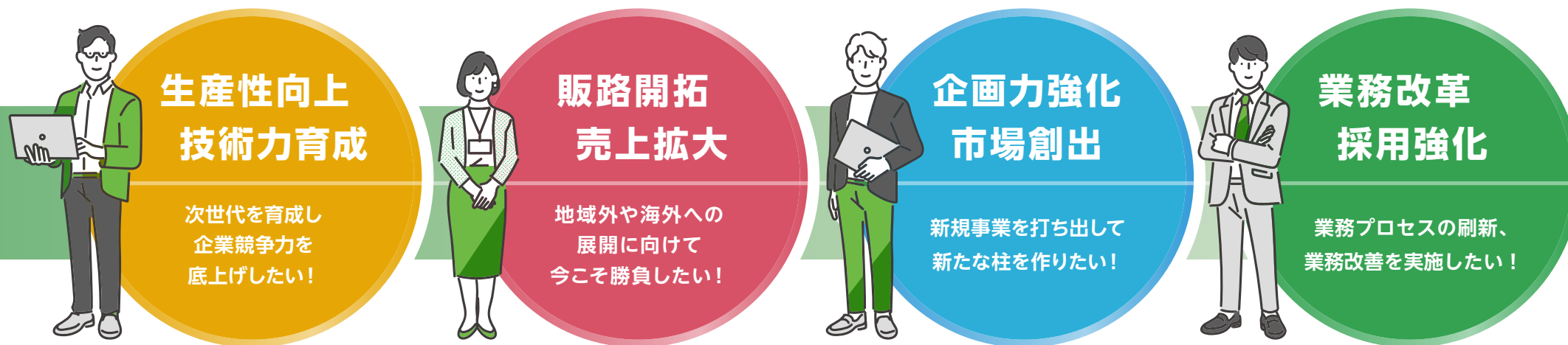
株式会社ひたちなかテクノセンター

<https://www.htc.co.jp/projinzai/>



株式会社ひたちなかテクノセンターは茨城県より委託され、茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点を運営しています。

企業が抱える、成長への課題・ニーズに対応



地域の企業経営者の皆様へ

茨城県プロフェッショナル人材戦力拠点は、内閣府が進める地方創生事業として、平成27年11月に開設しました。

労働人口の減少で、人材の採用・確保が厳しさを増す中、地域の産業支援機関、金融機関、民間人材ビジネス事業者と連携し、県内企業の経営者の皆様が必要とする人材の採用を支援しております。

また、企業の課題を「必要な時に」「費用を抑えて」「最短で」解決する副業・兼業人材の活用についても積極的に支援しております。

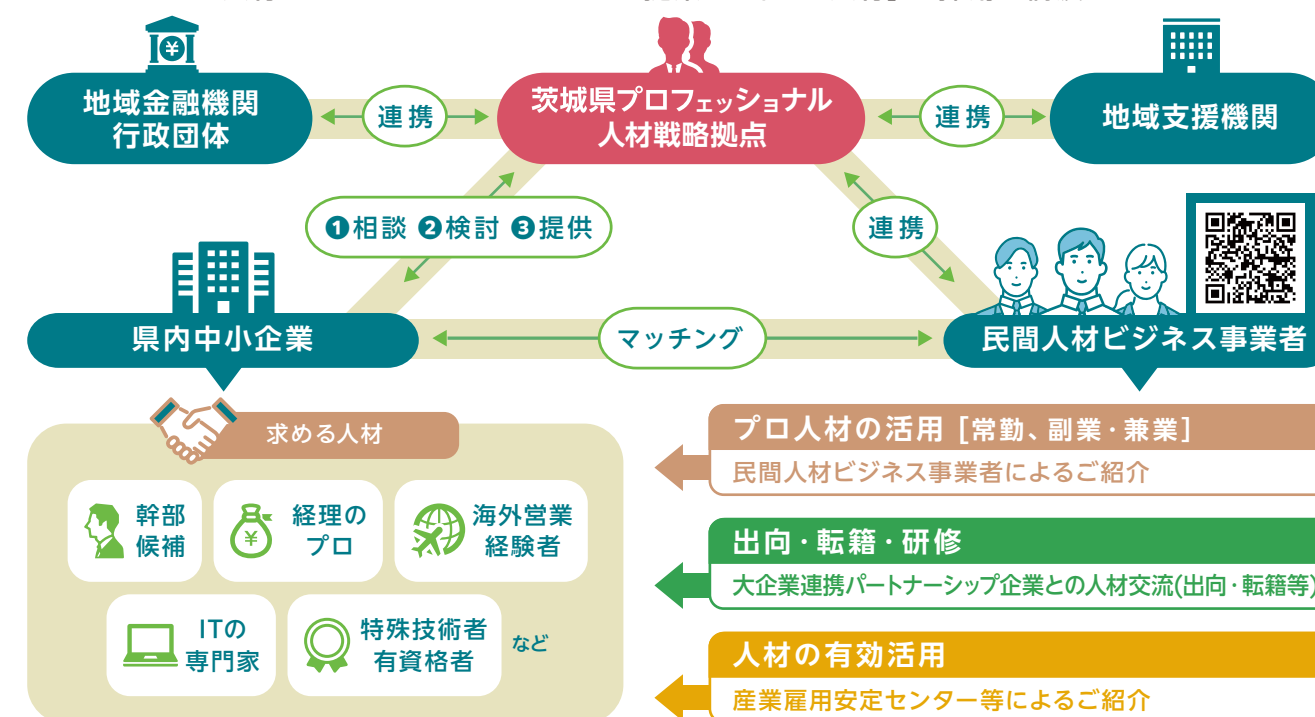
プロフェッショナル人材とは

新たな商品・サービスの開発、販路の開拓や個々のサービスの生産性向上、事業承継などの取り組みを通じて、企業の成長を具現化していく人材のこと。プロフェッショナル人材は、正社員雇用による「常勤型」、または、任意の契約期間で活用できる「副業型」、および専門家による「兼業型」があります。経営課題における貢献領域においては、いずれの「類型」でも対応が可能です。

人材タイプ	「経営課題」に関する貢献領域
 経営人材・経営サポート人材	 経営者を支える右腕として企業マネジメントに携わる人材 例 企業経営や大手企業での事業部管理等のマネジメント経験者 等
 新事業立ち上げ・販路開拓人材	 新規事業や海外現地事業の立ち上げなど、企業にとって新たな事業分野や販路を開拓し、売上増加等の効果を生み出す人材 例 商社等での営業や新規事業の立ち上げ経験者、海外事業企画等のグローバルビジネスのマネジメント経験者 等
 生産性向上人材	 開発や生産等の現場で新たな価値（新たな製品開発、生産工程の見直し等）を生み出すことのできる人材 例 大手企業の工場長等の経験者、技術者として開発リーダー等の経験者 等
 デジタル人材	 デジタル技術やデータ活用における知見だけでなく、自社の事業と市場を理解し、組織の変革を進めていける人材 例 大手企業のDX推進部門のリーダー経験者 等

事業のスキーム

人材ニーズに合ったスキームをご提案し、「プロ人材」の採用を橋渡し。



活用のステップ

STEP 01

幅広い経営課題について、プロフェッショナル人材戦略拠点に相談。

STEP 02

企業課題の解決に資する人材ニーズを、プロフェッショナル人材戦略拠点とともに具体化。

STEP 03

各関係機関と連携したプロフェッショナル人材戦略拠点のサポートにより、ニーズに合った人材とマッチング。

STEP 04

マッチング後も、社内での人材の活躍や定着に向けて継続的に相談可能。